

# 明けまして

# おめでとびでございませす

新しい年が始まりました。

激動の一年が過ぎ、内外とも大きな飛躍の、大転換・革命の変革の年です。

私は五感の赴くままに言えば、競馬なら第3コーナー最後列から見事な差し足を見せる画像が見えております。

今年の前半は昨年の流れを引きずり方向性が定まらない不安定な傾向がどうしても強い

傾向ですが、対米政策の変化が表面化してくることでしう。

その後、参議院選挙で全てが収斂（しゅうれん）する

## 回る駒は決して倒れない

米のポチ勢力、既成勢力の手先である全マスコミが、戦後60年の既得権益勢力の最後のあがきを強化し、熾烈を極めることでしょう。

今日の我が国の状況を招いた責任者は、小泉・竹中の自公政権であったのは自明であります。宗教団体は正月元旦から危機感を煽っています。

教育文化水準が先進国中のトップの我が民族大衆が感づき始め、今は民族史に残る本道の民主革命を成し遂げる過程なのです。

全権把握の阻止に既得権益勢力は当然巻き返し、マスコミを傘下に支配、コントロールするのが軍事支配より最も安上がりです。

（コメントーター）

既にコマージュルに外資を通じ、数兆円の資金が投じられていきます。（外資↓電通↓テレビCM↓



石原都知事の10分間6億円を超えた電通オリピックビデオ作成に見た間接迂回の工作資金と同じサイクルです。

私は昨年末「知覧特攻平和記念館」に行きました。64年前の状況と「歴史は繰り返す」と言いますが、まさに若者は「殺され」その通りです。敗戦に次ぐ官僚主義の二度目のしかも、状況は米に対して、無条件敗北であります。

私は今年こそ明るい年になると確信しています。我が日本民族は歴史的に、後戻りし

も相携え、平和を求め、健全な未来を築くために力を尽くすようお願いしています」と述べられています。

何故か敗戦時の耐えがた

官僚は命だけは助けたとしても言いたいのでしょうか。事業仕分けは財務官僚直轄（ヤラセ）、万死に値します。

私達は地球上の自然の一部です。従い宇宙から自然からの啓示を感じ、誰もが受け取れることです。あるがまま、感じるままに行動をすることが、あなた自信の、夢と希望と「明日に」つながります。死んでもいいと思う。

# 互に助けあおう

一日、天皇陛下は年頭に当たつての所感を宮内庁を通じて公表しました。天皇は「引き続き厳しい経済情勢の下で、多くの人々がさまざまな困難に直面し、苦勞も多かったことと察しています」と

昨年を振り返って、「新しく迎えたこの年に、国民皆が互いに助け合い、励まし合つて当面の困難を克服するとともに、世界の人々と

きを耐え忍びがたきを忍び...の玉音放送を思い出した。それほどに前政権は財務官僚主導で又もや、国民に苦難を強いてきたのです。

(有)西川経営オフィスサービス  
**中村会計**  
**事務所便り**  
 2010年1月5日 (火) N091  
**地域から明るい未来を作ろう**